

# はしづめ 明子

## おれんじニュース 第55号

発行：2012年5月 橋爪明子 逗子市桜山2-1-54 090-3336-8001



### かとう勝広

衆議院神奈川4区予定候補

### 消費税増税に頼らない

### 社会保障の充実を！

景気の低迷、先の見えない経済不況の中、民主党政権は、公約を投げ捨て、震災復興を名目に国民に犠牲を押し付けようとしています。国会では、連休明けから、消費税増税の集中審議が行われていますが、10%の増税

では、日本経済の行き詰まりや政治の矛盾は、解決どころか深まるばかりです。今必要なことは、国民の暮らしに必要な予算を削減し、ドイツ、フランス、イタリアで産家や富裕層が自らの増税を主張しているように、



神奈川4区の党と後援会の決起集会在4月7日(土)鎌倉商工会議所ホールで開催され、会場いっぱい140人が参加しました。

日本でも、富裕税の創設や、行き過ぎた大企業減税をやめることです。そして、260兆円の内部留保を社会に還流すれば、暮らしも経済も立て直すことが出来ます。

米軍と大企業言いなりの民主党の姿勢は、自公政権と同じ。大本から日本の政治を改革することは出来ません。

日本共産党は、総選挙に当たって、神奈川4区(逗子・葉山・鎌倉・栄区)にかとう勝広予定候補を擁立しました。

かとう勝広候補は、「孤独死、孤立死、餓死など、高齢者や生活弱者と言われる人たちを支える社会保障の制度があまりにも貧しい。このような人たちを泣かせるわけにはいきません。私は、現役の時分からNTTリストラや差別に負けず頑張ってきました。今度は、国の政治を大本から変え

### 今すぐ削減！！

政党助成金320億円・原発推進予算3000億円・ダム建設3000億円・大型道路5000億円、新型戦車130億円、戦闘機600億円、米軍への思いやり予算2700億円など軍事費1兆円

### 富裕層への課税は世界の流れ！！

相続税対象額が5億円超の資産に富裕税の創設、証券優遇税制の廃止、新たな大企業減税1,4兆円の中止

るために全力で頑張ります。」と決意を表明。南関東ブロックの志位和夫委員長、はたの君枝候補と共に、いのちを守る政治の実現のため全力で取り組みます。

# 原発ゼロ

## 自然エネルギー

### への転換を！

福島第一原発事故から一年が過ぎましたが、原子炉圧力容器の中や、燃料状態はもとより、地震による損害実態もほとんどつかめていません。事故は収束とは程遠く、多くの方が苦しい避難所生活を強いられています。放射能汚染などの被害は拡大し、国民の不安が高まる中、政府は、福島県大飯原発について、「安全はおおむね確認された」として再稼働の判断に踏み切ろうとしています。事故の究明なしの再稼働では、福島のような事故がまた起こったら、日本はどうなってしまうのでしょうか。

国民の6割以上の方が原発の再稼働に反対しています。日本の原発54基のうち、北海道泊原発が5月5日に停止し、42年ぶりにすべての原発が停止しました。政府は、原発がなければ深刻な電力不足で経済が立ち行かなくなるといいます。私たちの暮らしは成り立たなくなってしまうのでしょうか。

私は、日本を放射能に汚染された「死の国」にしたくありません。緑豊かな自然の恵みあふれる日本を未来に残していきたいと思っと思っています。もちろん、無理のない節電への取り組みは必要ですが、併せて、今注目を集めている自然エネルギーについて、政府も目を向けるべきではないでしょうか。

日本共産党は、原発の「再稼働」ありきではなく、福島原発事故の原因究明とその教訓を生かすこと。そして、安全性が確立されていない原発依存社会から脱却し、自然エネルギーへの転換に大きく踏み出すことを政府に求めています。



毎月第3土曜日の午後、山の根2丁目の山内久さん宅で、おしゃべり会を行っています。防災問題、子どもの遊び場、介護問題や池子問題…  
5月は19日、6月は16日です。気軽にお越しください。熊野神社の手前右側です。

しんぶん赤旗ご購読のお願い  
日刊紙 毎月3400円  
日曜版 毎月800円

**総務建設環境常任委員会**      **基地対策特別委員会**

◎田中栄一郎◎匂坂 祐二      ◎岡本 勇      ◎松本 寛  
長島 有里 真下 政次  
君島雄一郎 松本 寛  
岩室 年治 奈須 和男  
横山 美奈 高谷 清彦

**教育民生常任委員会**      **議会運営委員会**

◎原口 洋子◎丸山 浩章      ◎君島雄一郎◎長島 有里  
高野 毅 岡本 勇  
菊池 俊一 高野 典子  
橋爪 明子 塔本 正子  
加藤 秀子

(◎委員長      ○副委員長)

◎丸山 浩章      ◎岡本 勇  
丸山 浩章 岡本 勇  
菊池 俊一 田中栄一郎  
岩室 年治 原口 洋子  
塔本 正子 高谷 清彦  
加藤 秀子(オブザーバー)

6月12日に臨時会を開会し、役職改選が行われ、議長に真下政次議員。副議長に高野毅議員が就任。

改選に当たって、申し合わせや慣例を無視した強引な運営が行われた結果、正副議長選が行われ、監査は選任されず空席となる事態が生じています。

議長選	真下政次	14票
	岩室利治	6票
副議長選	高野毅	14票
	橋爪明子	6票

**脱原発・自然エネルギーへの転換を考える5・26シンポジウムin鎌倉**  
5月26日午後2時開会      レイ・ウェル鎌倉（大船駅下車徒歩15分）